

参考資料

文部科学省が提供している「生命の安全教育」に関連する教材と指導の手引きです。

生命の安全教育教材・指導の手引き:

この教材は、子どもたちが性暴力の加害者、被害者、傍観者にならないようにするために、生命の尊さや性暴力の影響を理解し、自己と他者を尊重する態度を身につけることを目指しています。

幼児期から高校までの段階ごとに、スライド教材や動画教材が用意されています。

幼児期向け教材:

「じぶんのからだ」や「いやなきもち」といったテーマを通じて、子どもたちに自分の体を守る方法を教えます。

小学校低学年向け教材:

「じぶんのからだ」や「ほかのひとのからだ」を大切にすることを学びます。

小学校高学年向け教材:

「境界線」について学び、性暴力を防ぐためのルールを理解します。

これらの教材は、学校の判断により教育課程内外で活用できます。子どもたちには、自分の身を守るために性暴力について学び、信頼できる大人に相談することを覚えておいてほしいですね。

詳細な教材や授業展開例は、文部科学省のウェブサイトで確認できます。

いのち 生命の安全教育教材・指導の手引き

文部科学省と内閣府が連携し、有識者の意見も踏まえ、生命（いのち）の安全教育のための教材及び指導の手引きを作成しました。
児童生徒の発達の段階や学校の状況を踏まえ、各学校の判断により、教育課程内外の様々な活動を通じて活用することが可能です。
また、教材の内容については各学校や地域の状況等に応じて、適宜内容の加除や改変を行った上での使用も可能です。

「生命（いのち）の安全教育」指導の手引き

docs 101KB

PDF 638KB

各段階別 教材・授業展開例等

各段階のボタンをクリックすると、その教材の場所へ移動します。

幼児期

小学校

(低・中学年/特別支援学級)

小学校

(高学年)

中学校

高校

(大学、一般)